

2-2-2 基本的人権と法の支配 ②

小テスト

年 組 番 名前

- ① 法律を制定する権力を（ 立法 ・ 行政 ）権という。
- ② 二権分立を主張したのは（ ロック ・ モンテスキュー ）であり、三権分立を主張したのは（ ロック ・ モンテスキュー ）である。
- ③ 権力を分立させ、お互いに権力の行きすぎを抑えることで国民の自由を保障することを（ ）という。
- ④ イギリスでは、13世紀に国王の権力を制限させるために（ ）が認められた。
- ⑤ 基本的人権を最初に明文化し具体化したものを（ ）権利章典という。
- ⑥ 『目的を毀損するものとなった場合・・・新たな政府を組織する権利を有する』として抵抗権が認められた宣言文は（ アメリカ ・ フランス ）人権宣言である。
- ⑦ ⑥の人権宣言は（ ルソー ・ ロック ）の影響を受けている。
- ⑧ 第16条で『権力の分立が規定されないすべての社会は、憲法をもつものでない』と権力分立が規定されている宣言文は（ アメリカ ・ フランス ）人権宣言である。
- ⑨ 18世紀末から19世紀の欧州諸国の憲法では（ 国家による自由 ・ 国家からの自由 ）を保障し、20世紀では生存権の保障や福祉の実現のため（ 国家による自由 ・ 国家からの自由 ）を求めた。
- ⑩ 『全ての者に人間たるに値する生活を保障する』と規定し、初めて生存権を定めた憲法を（ ）という。